

神戸地方検察庁 官庁訪問



日程

10/7(月).11(金).17(木).18(金).21(月).22(火)

午前の部 9:30～12:00

午後の部 14:00～16:30

対象

令和6年度国家公務員採用
一般職試験（高卒者試験）一次試験合格者

申込期間

10/3（木）第1次試験合格発表以後
開催日前日の正午まで（月曜開催の申込は
前週金曜の正午まで）

申込方法

人事課メールアドレス：

ppo17-saiyo2024.3t9@i.moj.go.jpまでメールにて
お申し込みください

おって日程調整の連絡を電話又はメールで差し上げます

持ち物

- ・連絡票
（HPに掲載しておりますので、あらかじめ記入
して持参してください）
- ・筆記用具

件名を「官庁訪問」とし、本文に
①氏名（ふりがな） ②電話番号
③参加希望日時（第3希望まで） ④試験地、受験番号
を記載の上で送信してください。

記載例

宛先：ppo17-saiyo2024.3t9@i.moj.go.jp

件名：官庁訪問

本文：1 検察 太郎
（けんさつ たろう）
2 090-0000-0000
3 ①10/〇 午前
②10/〇 午後
4 神戸市 50000

オンライン形式（リモート）を御希望の方は
別途対応しますのでご連絡ください！

上記日程のご都合が悪い場合も、
別途対応しますのでご連絡ください！

検察庁ってどんなところ？
どんな仕事をするの？
知りたいかたはぜひお越しください！

神戸地検公式キャラクター
こうちゃん



←神戸地方検察庁HPは
こちらから

〒650-0016

神戸市中央区橘通1丁目4番1号 神戸地方検察庁人事課
078-367-6010（人事課直通）



検察庁の業務内容について



捜査・公判部門

検察官の指揮を受けて、事件の捜査や公判遂行のための事務を行います。自分の足で内偵捜査をしたり、捜索差押えに従事したりすることもあります。

検務部門

警察等からの事件の受理、証拠品や記録の管理、裁判結果の把握、刑の執行などを担当します。

事務局

総務・人事・会計など、給与面や建物などの働く環境を整え、職員を支える仕事をします。



検察事務官は、これら多様な業務に携わります。様々な部署で経験を積んで自らのキャリアアップを図ることはもちろん、試験を受けて副検事や検事になることもできます。

神戸地検若手職員の声



なんと言っても風通しの良さが魅力です。神戸地検は、職員の人柄が良いのはもちろん、職員数もちょうどよく、部署の垣根を越えて質問や相談ができます。

(男性・令和5年4月採用)

神戸地検の魅力は、あたたかく丁寧なご指導をくださる上司や先輩の方々が多いたるところです。業務の中で迷ったところや不明点も相談しやすく、聞きたかった以上のことを教わることもあります。

(女性・令和5年4月採用)

入庁前の印象は「捜査機関」というイメージで全てにおいて厳しい印象を持っていました。しかし、実際に働いてみると、厳格なところは厳格に、その他は和気藹々とメリハリを持って仕事ができるという印象へと変わりました。

(男性・令和5年4月採用)

採用2年目の私は刑事部の立会事務官をしています。立会事務官は検察官とペアになって捜査を行い、事件の真相解明に努めながら事件の処分が適正にできるよう検察官をサポートしていきます。捜査や取調べと聞くと堅い印象がありましたが、実際働いてみると毎日たくさんの学びがあり、とても充実しています。

(女性・令和5年4月採用)

研修制度について



採用1年目には、他地検の同期と一緒に受ける初等科研修があります。検察庁の業務について幅広く学べるだけでなく、関係機関の見学や実習もあります。なにより、同期との繋がりが強くなります。

神戸地検独自の研修として、タイピング研修や、捜査実務を学ぶ研修、自分たちで学ぶ内容を決めることのできる「あすなろ倶楽部」などがあります。どれも充実した内容で、無理なく必要な知識を身につけることができます。